

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
28-81	高等学校	公民科	政治・経済	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2 東書	政経 311	政治・経済		

1. 編修の基本方針

公共的な事柄に自ら参画していく資質や能力が求められる現代の社会において、広い視野に立って、政治や経済、国際関係などについて客観的に理解するとともに、主体的に考え公正に判断する能力を養い、平和で民主的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質を培うことをめざした。

公民科の基盤となる概念や理論の確実な習得をはかることができるように、「政治・経済」で習得すべき基本的な概念や理論を過不足なく盛りこむと同時に、具体的な事例を通して学習し、事象相互の関連についての理解をはかることができるようにつとめた。

習得した概念や理論を活用して、現代の政治的・経済的な事象の背景や課題を主体的に考察することができるように「節のまとめ」を適宜設けた。また、課題を多面的・多角的に探究する過程で、自分の考えをまとめたり、説明したり、論述したりするなどの言語活動を通して、学び方の習得をはかることができるように配慮した。

2. 対照表

図書の構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
第1章 現代の政治 1節 民主政治の基本原則 2節 日本国憲法の基本原則 3節 日本の政治機構 4節 現代政治の特質と課題 5節 現代の国際政治	民主政治の基本原則、日本国憲法、日本の政治機構、日本政治の課題、現代の国際政治について客観的に理解できるよう丁寧に扱うことで、幅広い知識と教養を身に付け、真理を求める態度を養い、豊かな情操と道徳心を培うことができるよう配慮した(第1号)。	5～110ページ
	自然権、人民主権、「法の支配」、基本的人権の発展過程や、日本国憲法における個人の尊重と幸福追求権、日本国憲法に保障されている職業を選択する自由や勤労の権利などを扱うことで、個人の価値を尊重して、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるよう配慮した(第2号)。	6～14, 24～42ページ
	日本国憲法の基本原則、日本の政治機構、選挙制度のしくみや選挙権の行使などを扱うことで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態	24～79ページ

		度を養うことができるよう配慮した（第3号）。	
		環境権，地球環境問題や資源・エネルギー問題などを扱うことで，生命を尊び，自然を大切に，環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう配慮した（第4号）。	38～39， 102～107ページ
		立憲主義の歴史，地方自治と地域社会，日本の平和主義，国際社会のしくみと国際社会における日本の役割などを扱うことで，伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるよう配慮した（第5号）。	24～49， 64～67， 80～110ページ
第2章	現代の経済	経済のしくみや特質，国際経済について客観的に理解できるよう丁寧に扱うことで，幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培うことができるよう配慮した（第1号）。	111～202ページ
1節	現代の資本主義経済		
2節	現代経済のしくみ		
3節	日本経済の発展と産業構造の変化		
4節	福祉社会と日本経済の課題		
5節	国民経済と国際経済	経済思想の歩み，経済主体の活動，雇用と労働問題を扱うことで，個人の価値を尊重して，その能力を伸ばし，創造性を培い，自主及び自律の精神を養うとともに，職業及び生活との関連を重視し，勤労を重んずる態度を養うことができるよう配慮した（第2号）。	112～146， 170～176ページ
		ペイオフ制度，消費者問題と消費者運動，労働を通じた社会参加や男女共同参画社会の形成などを扱うことで，正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うことができるよう配慮した（第3号）。	135～141， 162～164， 170～176ページ
		公害や環境保全，農業・食料問題を扱うことで，生命を尊び，自然を大切に，環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう配慮した（第4号）。	158～161， 165～167ページ
		戦後日本経済の歩み，農業のもつ多面的機能，グローバル化が進む国際経済における日本の役割などを扱うことで，伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるよう配慮した（第5号）。	147～157， 165～167， 184～202ページ
第3章	現代社会の諸課題	現代社会の諸課題について探究するための多面的な観点を取り上げることで，幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を	203～221ページ
1節	日本社会の諸課題		
2節	国際社会の諸課題		

	培うことができるよう配慮した（第1号）。	
	若者の労働環境に関する現状と課題を取り上げることで、個人の価値を尊重し、その能力を伸ばし、創造性を培い、自主及び自律の精神を養うとともに、職業及び生活との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養うことができるよう配慮した（第2号）。	208～209ページ
	持続可能な社会の形成に向けた諸課題を取り上げ、生徒が解決の仕方を考察する構成をとることで、正義と責任、男女の平等、自他の敬愛と協力を重んずるとともに、公共の精神に基づき、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うことができるよう配慮した（第3号）。	203～221ページ
	農業のもつ多面的な機能、エネルギー問題を取り上げることで、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養うことができるよう配慮した（第4号）。	212～215ページ
	日本の地域社会の課題や農業、国際社会における日本の役割を取り上げることで、伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うことができるよう配慮した（第5号）。	206～207、 210～213、 220～221ページ

3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色

- ・カラーバリアフリーを含むユニバーサルデザインに配慮し、色覚特性のある生徒など、さまざまな生徒が無理なく安心して学習できるように配慮した。
- ・再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮した。
- ・第1・2章の各節末に「節のまとめ」、第3章の各項目に具体的な課題例（「課題」）を設け、生徒が課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習（「アクティブ・ラーニング」）に取り組むことによって学習内容を深めることができるよう配慮した。

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表、配当授業時数表)

※受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
28-81	高等学校	公民科	政治・経済	
※発行者の 番号・略称	※教科書の 記号・番号	※教 科 書 名		
2 東書	政経 311	政治・経済		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

- ・第1章及び第2章では、政治や経済、国際関係などについて客観的な見方や考え方を深めさせるために、政治や経済の基本的な概念や理論についての理解をはかるための内容を充実させた。また、習得した概念や理論を活用できるように、各節の終わりには「節のまとめ」を設けた。
- ・第3章では、それまでの政治や経済に関する学習を踏まえ、「持続可能な社会」の形成に参画するという観点から多様な角度で課題を探究し、望ましい解決の在り方について考察を深めることができるよう、具体的な課題例（「課題」）を各項目につき3つ設けた。また、第3章の各項目に第1章及び第2章と関連するページを示すとともに、第1章及び第2章の本文中にも第3章との関連ページを青字で明示し、相互に関連付けて扱えるよう工夫した。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
第1章 現代の政治 1節 民主政治の基本原則 2節 日本国憲法の基本原則 3節 日本の政治機構 4節 現代政治の特質と課題	内容(1)ア	5～79ページ	25
第1章 現代の政治 5節 現代の国際政治	内容(1)イ	80～110ページ	9
第2章 現代の経済 1節 現代の資本主義経済 2節 現代経済のしくみ 3節 日本経済の発展と産業構造 の変化 4節 福祉社会と日本経済の課題	内容(2)ア	111～183ページ	22
第2章 現代の経済 5節 国民経済と国際経済	内容(2)イ	184～202ページ	7
第3章 現代社会の諸課題 1節 日本社会の諸課題	内容(3)ア	203～213ページ	4

第3章 現代社会の諸課題 2節 国際社会の諸課題	内容(3)イ	214～221ページ	3
スキル	内容の取扱い(1)ウ	222～225ページ	0
		計	70